(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和2年6月22日

和歌山県知事

提出者

住 所 大阪市福島区福島6丁目2番6号 氏 名 株式会社安藤・間 大阪支店 執行役員支店長 藤本 明生 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06-6453-2190

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	株式会社 安藤・間 大阪支店
事	業場の所在地	大阪府大阪市福島区福島6丁目2番6号
計	画 期 間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日
当記	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	6 総合工事業
	②事業の規模	元請完工高 ( 令和元年度 ) 18,736 百万円
	③従 業 員 数	260 人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	第1面別紙 処理フロー図参照

(日本工業規格 A列4番)

産業	<b>  検廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項
	(管理体制図)	
	第2面別紙 管理体	制図参照
産業	     	 関する事項
,,	3321011	【前年度(令和元年度)実績】
		産業廃棄物の種類
		# 出 量 別紙集計用シートのとおり t
	①現状	(これまでに実施した取組) ①資材の省梱包化 ②再生業者への委託 ③混合廃棄物排出の抑制
		【目標】
		産業廃棄物の種類 別紙集計用シートのとおり
		排 出 量
	②計画	(今後実施する予定の取組) ①保管スペースの環境整備 ②資材の計画的搬入の促進 ③廃棄物抑制の教育
産業	<b>養廃棄物の分別に関する</b>	事項
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート塊、アスファルト塊、汚泥、木くず、金属くず等基本 的な取り組みとして混合廃棄物の量を低減すべく分別に取り組んで いる。
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) パトロール時に保管状況を確認し、分別徹底の取組み周知を図る。

自ら行う産業廃棄物の	再生利用に関する事項													
	【前年度(令和元年度)実績】													
	産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った アボロネルの見	t												
①現状	産業廃棄物の量       (これまでに実施した取組)         実績なし       (これまでに実施した取組)													
	【目標】	【目標】												
	産業廃棄物の種類													
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 別紙集計用シートのとおり	t												
<b>О</b> ПШ	(今後実施する予定の取組) 予定なし													
自ら行う産業廃棄物の	_  間処理に関する事項													
	【前年度(令和元年度)実績】													
	産業廃棄物の種類 別紙集計用シートのとおり													
	自ら熱回収を行った	t												
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t												
	(これまでに実施した取組) 実績なし													
	【目標】													
	産業廃棄物の種類 別紙集計用シートのとおり													
	自ら熱回収を行う	t												
②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t												
	(今後実施する予定の取組) 予定なし													

自员	っ行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分に関する	事項									
		【前年度(令和元年度)実績】										
	①現状	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 自らの埋立て、海洋投棄処	•									
	②計画	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) 予定なし	別紙集計用シートのとおり	t								
産業	<b>業廃棄物の処理の委託に</b>	関する事項										
		【前年度(令和元年度)実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり									
		全処理委託量	t	t								
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t								
		再生利用業者への 処理委託量	t	t								
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t								
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t								
		(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃 よる契約を実施している。 ・再資源化率の高い事業者を		し、書面に								

		【目標】				
		産業廃棄物の種類		別紙集計用	 ンートのとおり	
		全処理委託量		t	1 12 24 9 7	t
		優良認定処理業者への 処理委託量		t		t
		再生利用業者への 処理委託量		t		t
		認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
②計	迪	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t		t
		(今後実施する予定のこれまで同様に最終率の高い業者への委託スクを回避するため、処理状況についてもを行う。	冬処分場へ モを基本に 現地確認	考えるが、今後 を徹底するとと	後はさらに不法 こもに、二次処	投棄のリ 理以降の
※事務処	理欄					

別	Æ																					
	l.				E	標値	直身	₹ 績	値	目 標 値	実	績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実績値
産	業廃	棄	物の	種業	頁	建	設汚	泥		廃プラス	廃プラスチック類		木くず		ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器くず		がれき類		建設混合廃棄物		廃油	
排		出		<u> </u>		3670	)t		82t	500 <sup>.</sup>	t	2t	220t	1044t	600t	986t	5300t	2528t	130t	60t	10t	0t
自	ら再	生 利	用す	- る 5		0	Ot		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自	ら熱		収す	る 5		0	Ot		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自減	ら 中量	間 処 す	理 に る		り置	0	)t		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自海	ら 埋 洋 投	立	処 分 分 す	又にる量		0	Ot		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t
全	処	理	委	託		3670	)t		82t	500 <sup>-</sup>	t	<b>2</b> t	220t	1044t	600t	986t	5300t	2528t	130t	60t	10t	0t
	優良調処 3	忍 定 処 理   孝		者への		500	)t		11t	0-	t	0t	0t	0t	300t	491t	0t	0t	40t	21t	10t	0t
		利 用 理	業者	· へ () 託		3600	)t		81t	250 <sup>-</sup>	t	1t	220t	1044t	150t	248t	5200t	2474t	60t	27t	10t	0t
		熱 回 4		者への		0	)t		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱熱回収	又を行	う業	者への		0	Ot		0t	0-	t	0t	0t	0t	0t	. Ot	0t	0t	0t	0t	0t	0t